



湯倉が丘



R6 キーワード「進化・深化」

ホームページ : <https://member-hakodateshiyunoty. edumap. jp>

君たちは磨き輝く原石 ～ 文化祭を振り返って

校長 田上 直広

第76回湯川中学校文化祭

「進取果敢～自分で決めた未来を進もう」というスローガンのもと、開会式では江成実行委員長が、「『一心・一途・一貫』を合い言葉に『進化・深化する文化祭』を目指し、思い切り表現し、大いに盛り上がりましょう。…」と高らかに宣言。合唱コンクール、生徒会企画、吹奏楽部発表と進み、閉会式では三好生徒会長が「今日の舞台は、一人一人が、合唱をはじめパフォーマンス等を『自分で決めた未来へ進もう、そして最高のものにしよう』と努力していたことがよくわかるものでした。…」と全校生徒の頑張りを称えてくれました。



文化祭スタート



最優秀賞 2C工藤永恋
美術部大看板製作

生徒会企画と吹奏楽部演奏

実行委員の愉快的な司会進行のもと、バンドやダンス、漫才や器楽演奏と湯中パフォーマー達のバラエティに富んだ特技披露に加え、2年A組が「おもしろ動画」を発表。新たな取組に会場は大盛り上がり。それぞれに高レベルで、歓声に手拍子、笑いにエールと聴衆を惹きつけました。また、吹奏楽部の演奏は、持ち前の演奏スキルにお祭りの要素を盛り込み、吹奏楽コンクール課題曲からおなじみの曲まで、**スペシャルゲスト(3年職員クラスα)も交えて披露**。場内を一つに魅了し、拍手喝采、大いに盛り上げてくれました。



感動的な合唱コンクール

学級合唱はGH(支援)級の生徒も各学級に分かれて一緒に参加しました。特別練習期間はわずか2週間。初日に各学級をまわった際には、正直大丈夫かな、間に合うかなと感じたクラスがいくつもありました。また、練習中、各パートでリーダーを中心に神妙な表情で話し合っている様子も見られました。うまくいかなかったり、もめてしまったりと様々な困難があったことと思います。しかしながら、いざ本番。どの学級もそれらを乗り越えて一丸となった歌声が、**ドラマ性を帯びて会場全体に響き渡り、感動的なものとなりました**。結果発表時には、大歓声と拍手の中、生徒席では悲喜こもごもの姿(嬉し涙や悔し涙)が見られました。

あらためて**中学生が共通の目標に向かって、まとまって取り組んだ時の成長速度に驚きました**。本当に子ども達は原石です。誰もががっかり磨かれれば輝く宝石に変わることを再認識させられました。



グランプリ3B

そこで思ったこと

生徒達の成長を喜びながら、ふと“評価(賞)”について考えました。“評価(賞)”があるから学級(チーム)としての“目標”が生まれ、学級集団の協働性や一体感が高まります(葛藤を含め成長)。一方、多様性の時代、過度な競争意識は、指揮者や伴奏者への精神的負担をはじめ、苦手な生徒を追い込む同調圧力や様々な軋轢等を生むリスクもあります。**全学級の素晴らしかった発表や、それまでの成長(努力)の過程を身近で見てきたこと**もあり、審査員の一人として合唱という文化的な取組を評価するのは本当に辛いものでした。今後に向けては、賞や優劣によらない評価の在り方など、生徒や保護者の皆様の声も聞かせていただきながら職員全体で考えていきたいと思っています。

なお、保護者およびご来賓の皆様、**平日開催かつ悪天候の中、ご来場いただき誠にありがとうございました**。皆様の温かなまなざしや盛大な拍手を浴び、生徒たちは最高の舞台(市民会館ステージ)で自己表現を高め充実感を味わうことができました。今後とも本校の教育活動へのご支援とご協力をお願いいたします。

生徒とともに学ぶ ～教育実習

8月から9月にかけての4週間、本校に4名の教育実習生が配属されました。4名の実習生はそれぞれの教科指導や学級指導、また養護教諭としての保健室経営や保健指導などに、担当の先生方の指導や助言のもと一生懸命取り組みました。自分らしさを存分に発揮してくれたことで、生徒からも信頼され、ともに学ぶことができた4週間の実習は成功裏に終わることができました。



取組から学ぶ ～英語暗唱大会最優秀賞

9月14日(土) 函館市立巴中学校にて開催された第44回函館市中学生英語暗唱大会にて、本校3年生工藤美花さんが最優秀賞に輝きました。本人のこれまでの英語学習や大会へ向けた努力の賜ですが、本大会の結果は放課後練習等で指導・助言を重ねてきた英語科兼任の小川理恵先生、前ALTのジョシヤ先生や保護者の支えも大変大きなものです。本当におめでとうございます。函館市の代表として11月に札幌市で開催される全道大会に出場します。



正しい知識を学ぶ～がん教育

10月11日(金)、「湯川学」兼「地域連携事業」として、近隣の渡辺病院から中村医師を招いて2年生を対象にがん教育授業を行いました。がん治療・支援治療・緩和ケアについて、また何より正しい情報を得ることの大切さなどについてお話しをいただきました。大変お忙しい中、ご講演いただきありがとうございました。



戦争の歴史から学ぶ～平和のつどい

10月14日(月)、函館市民会館小ホールにて、「平和のつどい」が開催され、本校3年生 安藤颯太さんをはじめ、平和大使として長崎に派遣された4名の市内中学生の発表会が行われました。8月の長崎の熱気と臨場感を出しながらも、冷静で明確な口調で語られる発表は説得力があり、戦争や争いのない世界を築くことの大切さが伝わるものでした。発表の最後には「後世に向けて話を繋いで忘れないことが大事」とであると締めくくられました。



湯川地区を題材に学ぶ～湯川学

10月17日(木)、本校学習活動の柱である「湯川学」に係り、1年生が、校区である湯川地区の歴史・文化等について、保護者や地域関係者に発表する集会が実施されました。ご来賓の皆様からは、湯川地区の歴史や職業観、そして、将来に向けての視点からの講評もいただきました。平日のお忙しい中、お時間を割いてご来校いただいたご来賓、保護者の皆様、本当にありがとうございました。1年生の皆さんが、湯川学で得たものを、これからの学校生活や進路実現・自己実現に生かしていくことを期待しています。



11月の主な予定 ※Fはフォーマルデイ

- 5日(火) 教育相談～14日 1年思春期教室
- 7日(木) 総合Cテスト(3年F)
- 11日(月) GH級思春期教室
- 13日(水) 3年定期テスト(3年F)
- 14日(木) 2年職場体験学習発表会
- 18日(月) 保護者進路説明会
- 19日(火) 2年思春期教室
- 21日(木) ピアサポート3回目
- 25日(月) いじめについて考える集会
テスト前部活動等停止～27日
- 27日(水) 代表専門委員会
- 28日(木) 1・2年定期テスト(1・2年F)
- 29日(金) 二者・三者懇談～12月6日